



みなさんと議会をつなぐ



# 議会だより

平成 26 年 8 月  
発行：比布町議会  
編集：議会広報特別委員会

PIPPU TOWN ASSEMBLY



## くるみ保育園運動会

|                  |     |
|------------------|-----|
| 西町駅前団地工事契約等      |     |
| 6月定例会……………       | 2～3 |
| ここが聴きたい一般質問…………… | 4～5 |
| 全道議員研修会……………     | 6   |
| 第2回議会臨時会・委員会活動報告 | 7～9 |
| 議会のうごき……………      | 10  |

# 6月定例会

次のとおり決まりました  
6月12日

平成26年第2回定例会は、6月12日に開催されました。町長から平成25年度比布町繰越明許費繰越計算書について報告があり、名誉町民の決定、財産の取得、西町駅前団地A棟建築主体工事請負契約の締結、比布町税条例の一部を改正する条例などが提出され原案のとおり可決されました。一般質問には、2人の議員から2項目の町政の課題について質問し、町長の考えを問いました。なお、紙面の都合上、その内容の趣旨のみを掲載させていただきます。

## 報告

### ◆平成25年度比布町繰越明許費繰越計算書

地方自治法の規定に基づき、繰越明許費繰越計算書について報告されるもので、一般会計の町営住宅管理事業で、総額1億6479万円を平成26年度に繰り越して執行する旨、報告がありました。

## 名誉町民決定

### ◆名誉町民の決定について

比布町名誉町民は、比布町議会議員を14年、比布町長を16年間歴任した、高橋勝寛氏（比布町北3線7号、昭和15年1月21日生74歳）に決定しました。

## 規約変更

### ◆北海道市町村総合事務組合規約の変更

北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更  
以上の2件は組合加入団体が新設、解散等により別表から加除するもので原案のとおり可決されました。

## 財産取得

### ◆スキー場グレンデ整備車の取得

地方自治法及び町条例に基づいて議会の議決を求めらるもので指名競争入札の結果、スキー場グレンデ整備車（圧雪作業機・ブレード付）1台、取得金額3

380万4千円が原案のとおり可決されました。

### ◆除雪専用車の取得

地方自治法及び町条例に基づいて議会の議決を求めらるもので指名競争入札の結果、除雪専用車10t級車輪式1台、取得金額4104万円が原案のとおり可決されました。

### ◆比布中学校教育用パソコンの取得

地方自治法及び町条例に基づいて議会の議決を求めらるもので指名競争入札の結果、比布中学校教育用パソコン機器一式、取得金額918万円が原案のとおり可決されました。

## 工事契約

### ◆西町駅前団地A棟建築主体工事請負契約の締結

地方自治法及び町条例に基づいて1件5千万円を超える工事請負契約の締結について、議会の議決を求めらるもので、指名競争入札の結果、契約金額9828万円、工事請負契約の締結が原案のとおり可決されました。

## 計画変更

### ◆比布町過疎地域自立促進市町村計画の変更

ぴっぷくりニツクのレントゲン機器の老朽化が著しく、機器一式の更新を、過疎債に財源を求めらるため、計画に追加するもので原案のとおり可決されました。

## 条例

### ◆比布町税条例の一部を改正

地方税法等の改正により、関連する本条例を改正するもので原案のとおり可決されました。

《個人町民税の主な改正点》

①外国人に係る法人町民税の見直し

②法人町民税の税率の見直し

③肉用牛の売却による事業所得に係る町民税特例の期間の延長

④非課税口座内上場株式等の譲渡に係る町民税の見直し

⑤東日本大震災に係る雑損控除等の細目及び住宅借入金等特別税額控除期間の特例措置の

事項を削除(地方税法に規定)

《固定資産税の主な改正点》

- ① 固定資産税の非課税範囲の追加、条項整備
  - ② 地域決定型地方税制特例措置の対象の追加、条項整備
  - ③ 新築住宅等に対する固定資産税の見直し
  - ④ 移行社団法人に係る非課税措置の廃止、条項整備
- 《軽自動車税の主な改正点》
- ① 新規に取得する軽自動車税率の見直し
  - ② 13年経過した軽自動車税の見直し

◆比布町国民健康保険条例の一部改正

限度額の引き上げ、被保険者均等割り額及び世帯別均等割額を軽減する所得判定基準や国保税率の見直し、地方税法の一部改正に伴う引用条文の変更等で原案のとおり可決されました。

補正予算

◆平成26年度比布町一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1189万6千円を追加し、総額36億189万6千円とするもので、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町国民健康保険特別会計補正予算(事業勘定・第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ906万3千円を追加し、総額6億6365万2千円とするもので、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ19万8千円を追加し、総額6733万6千円とするもので、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1442万円を追加し、総額

5億5125万8千円とするもので、原案のとおり可決されました。

各会計補正額と補正後の総額

| 会計区分          | 補正額      | 補正後の総額      |
|---------------|----------|-------------|
| 一般会計(第1号)     | 11,896千円 | 3,601,896千円 |
| 国民健康保険(第1号)   | 9,063千円  | 663,652千円   |
| 後期高齢者医療(第1号)  | 198千円    | 67,336千円    |
| 介護保険特別会計(第1号) | 14,420千円 | 551,258千円   |

( ) 内は補正回数

発議

◆農業委員会委員の議会推薦  
農業委員会等に関する法律の規定により、澁谷興二議員が推薦されました。

意見書を提出

第2回定例会において、次のとおり意見書を採択し、それぞれ関係機関に提出しました。

◆ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

◆義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

◆地方財政の充実・強化を求める意見書  
◆平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書  
◆規制改革会議意見書の取扱いに関する意見書

〔提出先〕  
衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当)、内閣官房長官、北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会長、経済産業大臣、農林水産大臣



Q

空き家対策について

A

空き家状況についての調査を

計画しています

中本議員

比布町内の空き家対策についてお伺いします。

近年比布町内で管理されていない空き家が目立つようになりました。

また、不動産会社が管理している物件でも建物周辺の草刈りや修繕などがなされず、防犯上、衛生面、また台風や大雪などの自然災害発生時には、近隣住民に大きな被害を及ぼす可能性のある物件が見受けられます。

国土交通省は、「空き家対策特別措置法案」を示し、空き家対策の策定を市町村の責務と規定し、市町村に対し所有者を把握するための立入調査や倒壊の恐れのある空き家について、除去や修繕の命令を出す権限を付与するとしています。

比布町も早急に管理をされていない空き家の実態を調査し策定を急ぐべきと考えます。町長

伊藤町長

の考え方を伺います。

近年本町において相続などにより老朽化が進み適切に管理されていない空き家が増加傾向にあることは認識しています。

防災、衛生、景観など、地域住民の生活に影響を及ぼしていることから、その生活環境の保全を図り、併せて空き家の活用を促進するため、「空き家対策特別措置法案」提出などの検討がされていることも承知をしています。

なお、この法案については、まだ国会で審議されていませんので、本町でも情報収集の段階です。ご理解願います。

本町に於けるこれまでの対応としては、周辺住民から連絡を受けた場合など、草刈りや屋根の雪下ろしについて所有者に処置を促すほか、業者を紹介し建物の取り壊しに至った個別事案も

ありました。

まずは少子高齢化などの要因により、空洞化が進むことが予想される市街地中心部の空き家の状況について調査することを今年度計画しており、現状把握とデータ化に努めるとともに、今後の施策を検討するうえで基礎資料とし活用したいと思えます。

しかし、行政がどこまで踏み込んでいいのか、あくまでも所有者の責任において処理していただくことが基本だと思えますが、危険の排除ということはしなければならぬと思います。全国的な課題であることから、近郊町や様々な角度から情報を収集し、最良の対応と対策を検討したいと思えます。



市街地中心部で危険とされた空家を撤去し、整備した駐車場



遠藤八議員

医療・介護総合法案が国会で審議されていますが、その内容は本人と家族の責任に迫りやる診療報酬の改定とあわせて、患者を在宅医療や介護へ誘導するものです。

特養の入所対象者を今の要介護1から、原則要介護3以上にせよ、一定の収入がある人の利用料を1割から2割に増やす提案がされています。

地域で医療や介護が受けられる「地域包括ケア」をつくると言いますが、介護職員が不足している中、比布町では、どのように対応していくのか、今の対策を含めて、町長に考えを伺います。

①地域における効率的かつ効果的な医療供給体制について  
②施設建設で保険料の高騰を直接反映されないよう国や道に求めることについて

③個人情報保護により高齢者の氏名、住所、年齢、性別の4情報は知らせて活動に弾みを付けてはどうでしょうか。

伊藤町長

町としては、国の動向を注視するとともに、第6期比布町高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会の中でしっかりと議論を深め、町として円滑な介護サービスの体制づくりを進めて参りたいと思っております。

①独自政策としては、将来的な医療ニーズの見通しを踏まえ道が策定する、地域にふさわしいバランスのとれた地域医療ビジョンのもと、本町の実態に合った効果的な医療提供や高齢者ニーズに可能な限り答えて参ります。

②施設建設と保険料の関係については、平成27年度から給付費公費50%負担に加え、保険料軽減を行う仕組みづくり

も進められています。③個人情報保護については、町民皆さんの理解を得ながら、お年寄りが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護予防や健康づくり事業の推進さらには地域による支え合いのつながりをより強め、サービスの提供体制を目指して参ります。

遠藤八議員

町内には法人の介護施設がもう1ヶ所あってもいいとの声があります。びっぷクリニク病院経営も介護事業者も今後何らかの対応を迫られることから、待機者解消のための施設が必要だと思っております。

第11次町づくり計画で高齢者施策に在宅重視で暮らして行けるショートステイの拡充がありません。ショートステイや機能訓練の施設を備えた施設が必要でないのか町長の考えをお伺い

します。

伊藤町長

私は、施設を持つことには有り難いと思いますが、施設の経営に乗り出し、そちらに労力が割かれることになるかと、少し懸念があります。

確かに施設入所を必要とし、待機していることは間違いないと思っております。施設の必要性というのは、この時代背景であれば必要だという認識は持っています。ただ、住み慣れた地域で住み続けることができるという事が一番理想的な形だというふうには私は思います。今、保健福祉課の方で色々調査をさせています。比布町に必要な形のものを選択していきたいと思っております。

Q

A

医療・介護総合法案改正による

在宅介護について

住み慣れた地域で安心して住み

続けられる町を目指します



# 北海道町村議会議員研修会

札幌コンベンションセンター

平成26年7月4日

平成26年7月4日札幌コンベンションセンターにおいて全道町村議会議員研修会が開催され全議員が出席。2氏の講演を聞きました。



法政大学法学部教授  
廣瀬克哉氏

はじめに法政大学法学部教授の廣瀬克哉氏が「議会改革のこれから」と題し講演をいただきました。

廣瀬氏は「市町村基本構想がなぜ削除されたのか」と問題提起をし、もっとオリジナルでやっつていい「自治体が自由にできるようなったと前進面であらえていい」と話され、比布町の「第11次まちづくり計画」の決定

段階での議論を想起し、追加政策があってもいいと解釈しました。具体的な課題として求められている議員力について、留意すべきは「政局」ではなく「全会派一致しての議会の機関決定」を戦略として立て、少数会派も戦略決定から排除しないと配慮まで話されました。



読売新聞特別編集委員  
橋本五郎氏

次に橋本五郎氏で「これからの日本の政治」と題し、今も読売テレビ制作の報道番組にゲスト出演し、21世紀臨調運営委員や東日本大震災復興構想会議委員などを務めておられます。

橋本氏は「これからの日本の政治」と題し、今の政治状況を話された後に「日本の政治の最大の問題は、地方の過疎化に何の手立ても打てないこと」と強調し、「がんを患い、今実践していることは廃校になった秋田県の母校の小学校体育館に開設した『橋本五郎文庫』です。

ひとり暮らしを望んだ母が逝った村には、これといった産業はおろか、ボランティア活動ができる場もない。だから2万冊を寄附し、その後40人の友人からの寄贈もあり文庫が運営されています。お母さんへの手紙募集には1313通が寄せられた。「高齢化社会は長生きできる社

会だ、知恵も金もある、それを生かすことだ。最も身近な人を大事にすることがこれからの日本の政治だ」と結びました。

(遠藤春子)



第2回臨時会

5月 2日

専決処分

◆専決した事件の承認(2件)

① 昨年12月、排雪作業中町道6号道路で発生した損害賠償事故について、その損害賠償額と事故の経過について報告されました。

② 平成25年度比布町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)は、後期高齢者広域連合納付金の増に伴い平成26年3月17日付で専決処分され、100万円を追加し、総額603万9千6百円とするもので原案のとおり可決されました。

条例

◆比布町名誉町民に関する条例の一部を改正する条例

名誉町民推薦審議会の委員を1名増員し、名誉町民の待遇等の規定を見直し、原案のとおり可決されました。

皆さんも傍聴しませんか

今回の定例会は9月に開会の予定です。  
詳しい日程は、無線放送等でお知らせしていますので、ご留意ください。  
皆様の傍聴をお待ちしています。



委員会の活動

activities

産業建設常任委員会

▼▼▼6月2日開催

【産業振興課関係】  
《商工・観光部門》

(現地視察)

・ほくれいロッジ、スキー場事務所等の施設を視察

(報告事項)

・平成25年度観光事業特別会計収支決算及び利用実績

リフト使用料

7144万6719円

昨年 6948万3820円

・修繕費

1608万8314円

リフト、圧雪車等、今後は従業員も多少の整備に携わる事も必要

・ナイター利用状況

295万円 利用者減少

・平成25年度グリーンパークびつぷ収支決算

利用料 759万2870円

(協議事項)

運営費 1326万3528円  
差引 △567万658円

・財産の取得 ゲレンデ圧雪車取得価格 3380万4千円

・スキー場再整備について

エリアの施設、設備について

今後、建設予定のセンターハウスを中心とするスキー場内

と公営企業としての運営を含めて議論が必要

・「遊湯びつぷ」指定管理者更新

について

について

について



## 《農林部門》

### (報告事項)

- ・平成26年度産米の生産確定数量  
最終配分可能数量  
6857t
- ・転作物

### (協議事項)

- ・各作物作付け状況、作業受委託契約状況についての報告
- ・直接支払交付金「産地交付金」  
平成26年度配分予定額  
1億2371万9千円
- 平成25年度  
1億2115万7千円
- ・農業基盤整備促進事業  
区画整理17戸、暗渠10戸
- (協議事項)  
・中山間地域等直接支払制度調査事業について

### 【建設課関係】

#### (報告事項)

- ・平成25年度簡易水道及び下水道事業普及状況について  
簡易水道普及率73.2%  
下水道普及率63.9%  
共に人口減により普及率が上がっている

- ・平成25年度町営住宅使用料収  
納率97.12%  
滞納者数14名
- ・平成25年度水道使用料収納率  
98.81%

- ・平成25年度下水道使用料収納率99.41%

### (協議事項)

- ・財産の取得 除雪専用車10t  
級トラック取得価格  
4104万円
- ・震災の影響により納車時期が  
未確定で年度末になること
- ・契約の締結について  
西町駅前団地A棟 建築主体  
工事  
契約金額 9828万円  
契約工期 平成26年12月19日

### 【農業委員会関係】

#### (報告事項)

- ・平成26年度農業委員会活動計画について  
具体的な活動計画  
(1) 担い手育成対策  
(2) 地域農業振興対策  
(3) 遊休農地対策
- ・農業概況について  
農家戸数及び農家人口  
世帯数 304戸  
人口 958人  
農用地面積  
2357.60ha

## 総務常任委員会

6月4日開催

### 【税務住民課関係】

#### (報告事項)

- ・平成25年度町税等の収入状況  
について(H26.5.28現在)  
町民税  
1億5860万9439円
- 固定資産税  
1億2911万4300円
- 軽自動車税  
932万8400円
- たばこ税  
2986万9551円
- 国民健康保険税  
1億4422万7353円
- 介護保険料  
8047万200円
- 後期高齢者保険料  
3857万3800円
- ・上川広域滞納整理機構につ  
いて  
処分件数 260件  
処分人数 260人  
徴収金額  
1219万5705円
- ・比布町税条例の一部改正する  
条例案について

### 【総務企画課関係】

#### (報告事項)

- ・第2回議会定例会提出議案に  
ついて
- ・町債について
- ・平成25年度各会計決算見込に  
ついて
- ・ふるさと納税について  
人数84人  
金額2653万4千円(平成  
20年～25年)
- ・農業委員会委員選挙につ  
いて
- (協議事項)  
・120周年事業について
- ・駅の整備事業について
- ・省エネ対策事業について
- ・家庭用LED照明購入費補助  
金制度について
- ・過疎地域自立促進計画の変  
更について
- ・番号(マイナンバー)制度に  
ついて
- ・社会保障、税番号制度
- ・友好交流事業について
- ・第2回定例会提出議案につ  
いて(総務企画課)
- ・定住促進、空き地、空き家対  
策について



# ◆◆◆ 議会のうごき ◆◆◆

## 5 月

- 2日 第2回議会臨時会 (役場、全議員)
- 議会改革特別委員会 (役場、全委員・議長)
- 7日 愛別町外3町塵芥処理組合議会臨時会 (愛別町、各組合議員)
- 19日 道北地方林括議連連絡会総会 (旭川市、産建委員長)
- 26日 高速自動車道旭川名寄間建設促進期成会定期総会 (名寄市、議長)
- 30日 上川中部市・町議会議長会定例会議 (鷹栖町、議長)

## 6 月

- 2日 産業建設常任委員会 (役場、各委員・議長)
- 4日 総務常任委員会 (役場、各委員・議長)
- 5日 新東川小学校見学会 (東川町、各議員)
- 北海道町村議会議長会定期総会及び研修会 (札幌市、議長)
- 8日 北海道美深高等養護学校愛別校開校式 (愛別町、議長)
- 9日 議会運営委員会 (役場、各委員・議長)
- 10日 上川地方総合開発期成会専門部会並びに定期総会 (旭川市、議長)
- 12日 第2回議会定例会 (役場、全議員)
- 15日 自衛隊第2師団64周年記念行事 (旭川市、副議長)

- 18日 大雪消防組合臨時会 (美瑛町、各組合議員)
- 19日 老人スポーツ大会 (町体育館、議長)
- 23-24日 産業建設常任委員会出向調査 (小樽市・月形町、各委員・議長)
- 26日 上川町村議会議長会役員会 (上富良野町、議長)
- 27-28日 東京比布会総会 (東京都、議長)

## 7 月

- 2日 比布消防団夏季演習 (町内、各議員)
- 4日 全道町村議会議員研修会 (札幌市、全議員)
- 6日 札幌比布会総会 (札幌市、議長・各議員)
- 8-9日 総務常任委員会出向調査 (定寄町・新得町、各委員・議長)
- 13日 自衛隊旭川地方協力本部記念行事 (旭川市、副議長)
- 15-17日 湖南省議会議員行政会派合同視察 (遊湯びっぶ他、各議員)
- 22日 議会広報委員会 (役場、議長)
- 25日 産業建設常任委員会 (役場、各委員・議長)
- 26日 あさひかわ比布会ふる里訪問 (町内、議長)
- 29日 議会広報委員会 (役場、正副委員長)

## 8 月

- 4日 議会運営委員会 (役場、各委員)
- 第3回議会臨時会 (役場、全議員)
- 議会改革特別委員会 (役場、全議員)

## ◆ 編集後記 ◆

『比布町 百二十年の節目を迎えて』

北海道の短い夏も後半を迎え、今年も豊穡の秋を願う季節となりました。

明治28年5月に、滋賀・香川・愛媛、の三県より、約六百人の方々が、この地に来住し当時の原野を耕すために、開墾の鍬がふるわれ、偉業を成し遂げられた、先人の皆様の不屈の精神に、あらためて感謝と敬意を表します。

以来、百二十年の歴史が経過した今、地方地域が抱える諸課題に取り組むには、素早い情報の収集・分析・判断・計画・実行、更に『精鋭的な独自の町づくり構想と信念』が不可欠とされます。

先人の方々に残していただいた、この大切な地域と志を礎とし、継承される時代と共に、今後の町づくりで参りましょう。

(佐藤 康則)

祝  
ありがとうございます

比布  
120年  
2014